

# 平成28年度 事業報告書

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

特定非営利活動法人 がんサポートコミュニティー

## 1 事業の成果

### (1) 心理社会的支援活動事業

#### (ア) サポート事業

同じような境遇にあるがん患者同士が出会い、語り合うことで不安や悩みを解消したり、“自分らしい”生き方を取り戻すことを目的として、大腸・肺・乳腺・前立腺・消化器A（肝臓・胆嚢・膵臓）・消化器B（胃・食道）といったがんの「発症部位別グループ」、また男女区別なく腎臓・膀胱といった希少部位にがんが発症した患者のための「混合グループ」や乳腺・子宮・卵巣といった女性特有の部位にがんが発症した患者のための「女性混合グループ」、さらに近年話題となっている就労しているがん患者を対象とした「サタデーグループ」を編成、さらに出張サポートグループとして柏市の協賛を得た「柏サポートグループ」と大阪マラソンの寄附金による「大阪サポートグループ」を企画し、看護師、社会福祉士及び臨床心理士といった専門家によってファシリテートされるグループ療法を提供した。各グループは月1～2回、年間249回開催し、延べ1,185人ものがん患者及び家族に対しグループ療法を提供した。

#### (イ) 医療相談事業

外科および緩和ケアを専門とする複数の医師による医療相談を毎週水曜日に開催し、がん患者及び家族32人に対してアドバイスをを行った。

### (2) 技術的支援活動事業

#### (ア) リラクゼーション事業

がん患者及び家族を対象として、①自律訓練法講座を月2回、計23回開催し、延べ88人が参加、②ヨーガ講座を月2回、計21回開催し、延べ114人が参加、③アロマセラピー講座を月1回、計10回開催し、延べ36人が参加、④コーラス講座（いきのちから合唱団）を月2回、計24回開催し、延べ528人が参加し、⑤ワークショップ（コラージュ）を年1回3人が参加。5種の講座合計79回開催し、延べ769人のがん患者及び家族に対して補助療法を提供した。

### (3) 普及啓発活動事業

#### (ア) 講演会

がん患者及び家族、市民に対し、がんに関する意識・知識の向上を目的とした第14回ペイシエント・アクティブ・フォーラムを9月24日（土）によみうり大手町ホール（東京）にて開催した。237人の来場者に対し、「放射線が拓くがん医療の未来—わかること、できること」をテーマに、「放射線診断でわかること」をテーマに国立がん研究センター東病院放射線診断部長・楠本昌彦氏に、「放射線治療ができること」をテーマに市立長浜病院放射線治療センター長・伏木雅人氏にそれぞれ基調講演いただいた。その後、放射線化学療法を受けられた肺がん体験者の男性、重粒子線治療を受けられた乳腺がん体験者の女性にも登壇いただき、パネルディスカッションを行った。

#### (イ) 市民向けセミナー

関西圏2府4県在住のがん患者とそのご家族はもちろん市民に対するがんに関する意識・知識の向上を目的にがんを学ぶセミナーを12月22日（土）にTSURUYAホール（大阪）にて開催、42人が参加した。国立がん研究センター東病院精神腫瘍科長・小川朝生氏を講師に招いて「がんの再発・転移の不安とどう向き合うか」をテーマに講演いただいた。

#### (ウ) 専門家向けセミナー

大阪マラソンの寄附金によってスタートした大阪サポートグループの活動を普及啓発することを目的に関西圏2府4県のがん専門相談員を対象に第3回患者支援プログラムを学ぶセミナーを4月23日（土）にTSURUYAホール（大阪）にて開催、35人が参加した。淀川キリスト教病院がん診療センターがん看護専門看護師・谷澤久美氏を講師に招いて「アドバンス・ケア・プランニングのすすめ」をテーマに講演いただき、奈良県立医科大学附属病院緩和ケアセンター長・四宮敏章氏を招いて「がん患者の自殺とその対応について」をテーマに講演いただいた。

(ウ) 教育研修事業  
将来サポート事業ならびに地域におけるサポート活動を担う人材育成のために、「ファシリテーター研修プログラム」を開発し、エーザイの協力を得てがん診療連携拠点病院及び東京都認定がん診療病院に勤務する看護師、社会福祉士及び臨床心理士3人に対して実施した。

(エ) 研修旅行事業  
平成28年6月11日(土)～12日(日)に三井物産人材開発センターにおいて研修旅行を行い、ヨガ講座、アロマセラピー講座、自律訓練法講座を開講し患者及び家族13名が参加した。

(オ) 大阪マラソン  
ランナーがそれぞれ選択したテーマに500円ずつ寄付するチャリティマラソンとして大阪マラソン2015が10月30日(日)に開催された。そのチャリティー募金先の一つとして参加し、ランナー3万人2,000人に対して、10月28日(金)～29日(土)にインテック大阪で開催されたEXPO会場において「がんにならない、がんになっても自分らしく生きる社会」をめざして、がん検診受診と大阪サポートグループの認知向上を呼び掛け、10,561,806円の募金をいただいた。

(カ) 説明会  
がん患者及び家族に対して、がんサポートコミュニティの活動事業を紹介するために毎週金曜日に開催した。48回開催し、56組が参加した。

(キ) がんサポ通信  
がん患者及び家族、市民に対して、がんサポートコミュニティの活動事業を紹介するために年2回発行、1回あたり2,000部を配布した。

(ク) 活動報告会  
がんサポートコミュニティの活動事業を支援する賛助会員を対象に、活動報告ならびに活動計画の説明を行った。

(ケ) 受託事業  
①港区在宅緩和ケア家族交流会：平成28年8月1日(月)「死生学を学ぶ」をテーマに千葉県がんセンター名誉センター長・長山忠雄氏が講師を務め5名が聴講した。9月12日(月)「死とどのように向き合うか?」をテーマに千葉県がんセンター名誉センター長・長山忠雄氏が講師を務め6名が聴講した。11月1日(火)「情報の読み方」をテーマに帝京大学医学部内科学講座准教授・渡邊清高氏が講師を務め8名が聴講した。12月6日(火)「情報の集め方」をテーマに帝京大学医学部内科学講座准教授・渡邊清高氏が講師を務め7名が聴講した。  
②港区区民講演会：平成29年2月25日(土)に高輪区民センターで開催。「死生学を学ぶ—自分自身の生き方を考えるために」をテーマに帝京大学医学部附属溝口病院精神神経科教授・張賢徳氏が講師を務め132名が聴講した。  
③港区みなと緩和ケア対面相談：みなと保健所より委託を受け、港区在住・在勤・在学者を対象に毎週水曜日に複数の医師による医療相談業務を行った。4人の相談を受けた。

#### (4) 調査研究及び情報交換事業

(ア) 患者交流事業  
平成28年12月10日(土)に中央区日本橋にある「ダノイ日本橋」においてクリスマスパーティーを開催し患者及び家族18名が参加した。

(イ) その他  
第一三共と劇団四季が主催する「家族のきずなシアター」に後援し、がん患者及び家族138組394名を招待し劇団四季ミュージカル「ガンバの大冒険」を自由劇場にて観劇した。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	内 容		実 施 日 時	実 施 場 所	従事者 の人数	受益対象者 の範囲及び 人 数	支出額 (千円)
心理社会的支援 活動事業	サポート事業	患者及び家族に対するサポートグループ運営	随時	事務所	9	患者及び家族 1,185人	12,504
	医療相談事業	患者及び家族に対し複数の医師による医療相談実施	随時	事務所	3	患者及び家族 25人	
技術的支援 活動事業	リラクゼーション事業	患者及び家族に対するヨーガの指導	随時	事務所	1	患者及び家族 114人	2,949
		患者及び家族に対するアロマセラピーの指導	随時	事務所	1	患者及び家族 36人	
		患者及び家族に対する自律訓練法の指導	随時	事務所	1	患者及び家族 88人	
		患者及び家族に対するコーラスの指導	随時	麻布 グレイスコスベル教会	3	患者及び家族 528人	
		患者及び家族に対するコーラージュの指導	平成28年5月28日	目白庭園赤鳥庵	1	患者及び家族 3人	
普及啓発 活動事業	普及啓発事業	講演会の開催	平成28年9月24日	よみうり 大手町ホール	15	患者及び家族、 市民 237人	12,510
		市民向けセミナーの開催	平成28年12月22日	TSURUYAホール	5	患者及び家族、 市民 42人	
		専門家向けセミナーの開催	平成28年4月23日	TSURUYAホール	5	がん専門相談員 35人	
		大阪マラソンに出展	平成28年10月28日 ～ 平成28年10月30日	インテックス大阪	12	患者及び家族、 市民 50,000人	
		説明会	随時	事務所	4	患者及び家族 56組	
		がんサポ通信	年2回	事務所	10	患者及び家族、 市民 4,000人	
		活動報告会	平成28年6月24日	事務所	7	賛助会員 6人	

		関係図書頒布	随時	事務所	2	患者及び家族 250人	
受託事業		港区在宅緩和ケア 家族交流会として セミナー開催	平成28年8月1日 平成28年9月12日 平成28年11月1日 平成28年12月6日	みなと保健所	2	患者及び家族 26人	
		港区区民講演会とし て講演会運営	平成29年2月25日	高輪区民 センター	2	患者及び家族 132人	
		港区みなと緩和ケア 対面相談	毎週水曜日	みなと保健所	3	患者及び家族 4人	
	教育研修事業	看護師、社会福祉士 及び臨床心理士を対 象とした、患者の心 理社会的支援の実践 指導	平成28年11月1日 ～ 平成29年3月31日	事務所	9	看護師、社会福祉 士及び臨床心理士 3人	
研修旅行事業	患者及び家族に対す る研修旅行実施	平成28年6月11日 ～ 平成28年6月12日	三井物産人材 開発センター	5	患者及び家族 13人		
調査研究及び 情報交換事業	患者交流事業	クリスマスパーティ ー開催	平成28年12月10日	ダノイ日本橋	18	患者及び家族 18人	1,927
	その他	患者及び家族に対し 家族の絆を深めるこ とを目的としたイベ ントを開催	平成28年8月7日	劇団四季 自由劇場	10	がん患者及び家族 394人	

(2) その他の事業

事業名	事業内容	実施 日時	実施 場所	従事者 の人数	支出額 (千円)
該当なし					